



ぶぶんにしよく ちゅうもく 部分日食に注目！①

がつ しずおか ぶぶんにしよく み にしよく
6月に静岡で部分日食が見られます。日食
は、なぜ起こるの？どんな種類があるの？

がつ にち ぶぶんにしよく お 6月21日(日)は部分日食が起こります



もっとも欠ける時で太陽の直径の5割が欠ける部分日食です。今後静岡ではしばらく部分日食が見られない年が続き、次回は約10年後の2030年6月1日です。

太陽を直接見てはいけません！

太陽を直接見ると失明のキケンがあるので、日食メガネや遮光板など専用の道具を使って観察しよう！



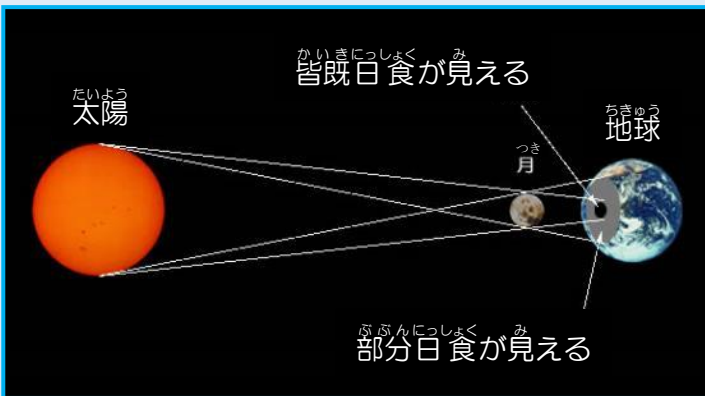
日食メガネ、遮光板、~~下敷き~~、~~肉眼~~、~~サングラス~~

にしよく お しく にしよく しゅるい 日食の起こる仕組み・日食の種類

日食は、下の図のように太陽と月と地球が一直線にならび、地球から見た時に太陽が月によって隠される現象です。一部が隠される時は「部分日食(部分食)」、全部が隠される時は「皆既日食(皆既食)」と呼ばれます。また、太陽が月に完全に隠されず、ふちが「金の環」のようになる時は「金環日食(金環食)」と呼ばれます。



日本での、次回の皆既日食は2035年9月に北陸から関東にかけて、金環日食は2041年10月に北陸や中部(県内も)で見られます。



日食ギャラリー(ホームページより抜粋)

